

学校だより
令和3年度
第5号



やさわ

南相馬市立八沢小学校

令和3年9月27日発行

校長 佐々木

二学期の開始も、コロナウィルス感染防止を徹底する中でのスタートとなりました。体験活動など延期や内容の変更を行った行事もありますが、様々な行事・活動の中で、各学年の児童が充実した活動を進め、確実に成長しているのを感じております。保護者の皆様・地域の皆様には、ご心配な面もあるかとは思いますが、八沢小学校の活動にご理解とご協力をいただき、大変感謝申し上げます。

県内のコロナ感染も少し落ち着いてはきておりますが、引き続き徹底した感染防止を図りながら、子どもにとっては、一度しかない令和3年度の二学期がひとり一人の力となるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。

8・9月の教育活動

第二学期始業式



二学期の始業式も、リモートで行いました。八沢小学校は少人数ですので、感染防止をして集まることは可能なのですが、時代の変化に合わせ、リモートでできることは積極的に取り入れるとともに、「人が多く集まる場所にはできるだけ行かない」という指導を踏まえ、校長や代表児童の話を聞きました。

読書活動



二学期は、全校で読書活動に力を入れています。各学年、全員で毎週図書室を利用することにしてあります。また、金曜日の朝は、全校読書タイムとし、教員も子どもたちと一緒に読書を行います。

各家庭でも、短い時間でいいので、テレビを消し家族全員で読書をする時間を作ってはいかがでしょうか。

鹿島区音楽祭に向けて

鹿島区音楽祭に向けて練習をしています。感染防止のため、ICT を活用したり、外で距離をとって練習したりしています。



収穫活動



5年生がお借りしている畑で収穫を行いました。自然体験や農業体験などは、やはり実際にやってみないと感じるできないものです。

自転車教室



3年生が自転車の安全な乗り方やルールについて学びました。まずは、まっすぐ走れること、ブレーキをかけて止まれることが大切です。

いざという時のために、オンライン学習の準備や練習を行っています。

オンライン授業に向けて



八沢の光 …多様性を認め合える社会や学校…

東京オリンピック・パラリンピックが行われた今年。二学期の始業式で、パラリンピックの選手の話をしました。パラリンピックでは、様々な障害をもった選手が、それぞれの頑張り方で競技を行います。その頑張り方はそれぞれであり、すべての選手が違います。

これは、パラリンピックの世界だけではなく、日常生活でも学校生活でも同じことです。人は、みんなそれぞれ違う個性をもっていて、それぞれが違う頑張り方をしています。勉強のことや生活のこと、中には病気を治そうと頑張っている人もいます。それぞれの頑張り方を理解し、認めあい、励まし合える。小さい学校だからこそ、学級の中だけではなく学校全体で考え合える、そんな学校を目指していきたいと思います。